

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10

編輯局報情

# 週報

號日九十二月四

共榮圈内の食糧計畫  
 南方における鑛産資源  
 小賣業整備の方針  
 佛新内閣の成立

五月の常會の頁

290號

昭和十七年十月一日第三種郵便物認可  
昭和十七年四月二十九日發行 (毎週一回本報日發行)

五錢

週報

昭和十七年十月一日第三種郵便物認可  
昭和十七年四月二十九日發行 (毎週一回本報日發行)

内閣印刷局印刷發行

週報は民翼の道しるべ

## 貯蓄で翼賛

一圓の貯金は敵陣に數發の彈丸を打ちこむことす  
 東亞共榮圈確立への一步前進です  
 みんなで一錢一圓でも多く貯蓄して銃後  
 奉公の責務を全う致しませう！

## 五銀行

(列[A5]格規定額はさき大の書本)

# 健民運動

大東亞戰を戦ひ抜き、大東亞共榮圈を確立して行くには、質的に優秀健全な日本人が、量的にも豊富でなければならぬ。

露光量違いにより重複撮影

## 週報

第二九〇號  
四月二十九日

大東亞共榮圈内の  
食糧計畫 農林省  
南方における鑛産資源 企畫院  
小賣業の整備につきて 企畫院  
佛新内閣の成立 企畫院  
常會の頁  
通風塔

## 週問

四月十八日  
▽米機、東京、名古屋、神戸方面を空襲  
▽ベルマ方面作戦の綜合戰果  
三月十日から四月十四日までを大本營発表  
▽金融統制令公布、實施さ  
四月二十一日  
▽海軍見習士官制實施  
四月二十一日  
▽靖國神社の新祭神、一万五千七柱招魂式の儀を執り行はせらる  
四月十九日  
▽ラヂアル佛新内閣成立  
四月十九日  
▽陸軍航空部隊、蘭州、麗水(命)を爆撃  
四月二十一日  
▽孫長誠將軍(孫長傳第三十九集團師団長)長官兼第一聯隊指揮官、和平陣營に参加  
四月二十一日  
▽米機空襲(十八日)に關し大本營発表  
四月二十一日

露光量違いにより重複撮影

# 健民運動

大東亞戰を戦ひ抜き、大東亞共榮圈を確立して行くには、質的に優秀健全な日本人が、量的にも豊富でなければならぬ。

## 週報

第二九〇號  
四月十九日

大東亞共榮圈内の  
食糧計畫 農林省

南方における鑛産資源

小賣業の整備について

佛新内閣の成立

常會の頁

通風塔

四月十八日(土)

▽米機、東京、名古屋、神戸方面を交遊

▽ビルマ方面作戦の綜合戰果  
三月十日から四月十四日までを大本營發表

▽金融統制團體令公布、實施さる

▽ラッパル佛新内閣成立  
四月十九日(日)

▽陸軍航空部隊、蘭州、麗水(命)  
江、玉山、吉安(重傷)飛行場を爆撃

▽米機空襲(十八日)に關し大本營に參加

四月二十一日(火)

▽日泰經濟の協力に關する原田的露降成立し、國、パートの等價制を實施(二十一日)

▽小賣業整備變綱を閣議、決定

▽德王、滿洲國を訪問  
四月二十二日(水)

▽海軍見習尉官制實施  
四月二十三日(木)

▽靖國神社の新祭神一万五千十七社招魂式の儀を執り行はせらる

▽パタアン作戦の綜合戰果を印地軍發表

▽孫長誠將軍(海軍)第三十九集團艦隊長(海軍)第一遊撃隊指揮官(海軍)に參加



# 大東亞共榮圈内の食糧計畫

農 林 省

南方には食糧資源が豊富だといはれる。しかし兵農兩全の見地から、堅實な農民人口の維持培養と主要食糧の自給充實は皇國不動の方針である。こゝに農林計畫委員會戰時食糧部會で決定答申した大東亞共榮圈内の食糧計畫の概要を説明しよう。

大東亞共榮圈内の經濟建設について先般内閣に設置された大東亞建設會議の第四部會で審議が進められてゐる。従つて食糧その他の農産資源に關する問題も當然この部會で研究される。農林省でもその一翼を擔當する意味合ひから、本年一月以來、農林

計畫委員會の内に戰時食糧部會を設け、「大東亞戰爭の進展による經濟自給の確立に即應し食糧對策」帝國の採るべき方策」に關して種々研究審議を進め、すでに先般から二回に亘つて食糧對策の原則の方針及び主要農産物の生産、交流その他に關する對策に

ついて答申され、今後も逐次重要事項及び細目についての具體的研究が續行されることになつてゐる。次ぎにこの戰時食糧部會で、今日までに答申された大東亞共榮圈内の食糧計畫について、その主要なものを説明しよう。

## 内地

食糧の問題は平時兩時を通じて、わが國民生活を確保する上で極めて重要な事柄である。ことに戰時下においては、食糧を確保して、戦後國民生活を安定させることが、究極において戦ひを最後の勝利に導く要諦であることは、いふまでもないことである。

戰時食糧部會では、その基本方針を兵農兩全の見地から民族の源泉である堅實なる農民人口の維持培養と、主要食糧の自給充實とを日滿を通じて實現することを皇國不動の方針とすべきことを決定し、これに基づき内地、外地及び滿洲を通じて、適切な食糧自給體制を確立すべきものとして具體の方策を決定したのである。即ち、差當り今後十年を二期として、内地においては米を約千二百萬石増産して約八千三百萬石の生産を圖り、麥類に

とにした。なほ朝鮮及び臺灣では、米穀の増産に主力を注ぐこととし、内地に對し相當量の米を供給でき得るやうに、それ／＼増産計畫の遂行を期することにした。この計畫が完遂されるならば、人口の計畫的增加を見込み、さらに現在、膨脹してゐる一人當り消費量を基礎としても、なほ十分主要食糧の自給が可能となるのである。こゝに擧げた内地の計畫數字は、すでに昨年より農林省で樹立實行してゐる主要食糧自給強化施設計畫の數字を踏襲してゐるのであつて、既にこれに關する法制上及び豫算上の措置も講ぜられ、實施に移されてゐるのである。しかし、食糧自給體制の確立が緊要であればあるほど、その完遂を圖るには農業生産力の擴充、農産物價格等に關する各般の政策を樹立して、農業及び農家の保護育成を圖ることが必要であり、従つて委員會はさらにこれ等の

そこで大東亞戰爭の進展に伴ひ、大東亞共榮圈の確立といふことが、朝野各方面から考究されてゐる今日、大東亞共榮圈が他よりの防衛を全うして、搖ぎない確立を期するために、その一環として、食糧の計畫を如何にするかを第一に考究することは、まことに當然のことである。

内地、外地及び滿洲を通じて、適切な食糧自給體制を確立すべきものとして具體の方策を決定したのである。即ち、差當り今後十年を二期として、内地においては米を約千二百萬石増産して約八千三百萬石の生産を圖り、麥類に換算した數字であるの増産によつて約二千五百萬石、小麥を併せて約三千八百萬石の生産を圖ることとし、さらに甘藷については約二十億貫、馬鈴薯については約十億貫の生産を圖ることである。

農業生産力の擴充、農産物價格等に關する各般の政策を樹立して、農業及び農家の保護育成を圖ることが必要であり、従つて委員會はさらにこれ等の

事項を逐次審議決定して、生産計畫の達成に萬遺憾なきを期さうとしてゐるのである。

### 臺灣 滿洲

臺灣の砂糖は、その生産を現状維持に止めるものとし、日滿支に對する供給不足分はフィリピン、ジャバなど南方諸地域から供給を受けることにし、大豆は主として滿洲で増産を計り、日本の需要の増大に對しても、その供給を確保できるやうに計畫的増産を期することとし、さらに滿洲では米並びに高粱、粟、包米等の雜穀についてその國內供給を圖るほか、雜穀については朝鮮及び北支に對する供給を確保すると共に、飼料として一部日本への供給を確保するやうに生産を圖ることが適當と考へられてゐる。もとより天候の影響を多分に受ける農産物

のことであり、また十ヶ年計畫とはいへ、その間における事情の變化も考へねばならず、さらに現在一般に考へられてゐる共榮圏の範圍が擴大されるといふやうな場合もあるので、この計畫は隨時、これに相應して補修されねばならぬことがあらう。

### 支那

次に支那であるが、北支は共榮圏内において棉花の栽培に最も適する自然的條件（即ち空氣は乾燥してをり、土壌より水分の補給が十分に出来、霜が早く來ない）並びに經濟的條件（即ち安價な勞力を多量に供給できる）を具備してゐる。なほ、南方諸地域でも、出來得る限りその生産に努力しなければならぬことは勿論である。しかも、現下の情勢からわが國が必要とする相當多量の棉花の需要を充足するためには、北支

でも出来る限り澤山の棉花を作らねばならぬのである。もちろん北支では他面、食糧の自給度の強化も圖ることにし、不足分は中支の小麥等を以て供給するほかないと考へる。従つて中支は纖維作物、油料子實等の生産を増強するほか、特に小麥の輸出力の増大を圖る必要があると考へられる。中支及び南支の米の不足分は南方から供給を仰ぐほかないであらう。

### 南方

次に南方諸地域に對する方策であるが、米については大さうばにいへば、平年においては佛印で約三千万石、泰で約二千万石、ビルマで約三千六百万石程度の生産が擧げられ、佛印では約一千万石をフランス、本國、香港、支那、比島、マレー等に輸出し、泰は生産量の五割程度をシンガポール、香港等に

輸出し、ビルマは約二千万石をインドを始めセイロン、マレー、香港、支那等に輸出してゐたが、今後はまづ日本で補填または保有を必要とする場合には、日本に對する供給を優先的に確保すると共に、主として共榮圏各地域の需要に應じて供給することにし、かつ支那及び南方諸地域を通じて需要充足を目途として、各地域の事情に應じた食糧生産對策を講じ、同時に南方諸地域に對する施策の根本は、まづ住民在來の生活安定感に無用の刺戟を與へないことを主眼として、技術及び經濟兩面に亘つて、住民がわが指導に信頼を失はないやうに措置することが肝要である。

そして平年において、南方における米の生産地たる泰、佛印及びビルマの米を専ら共榮圏内に供給するものとすれば（但しシンガポールの輸出余力の半分は印度及びセイロンに供給するものとす

る）、主要食糧については、大體は遠洲からの小麥の輸入杜絶に對しても米で補填でき、一應糧食のバランスがとれる計算となる。たゞ現下のやうな戦時状態が長期に亘つて續續することを前提とするならば、ビルマ及び泰等では資材及び勞力その他の制約を受け、生産力が減退することは當然考へられる。ことに、最も生産に重大な關係を有する南方諸地域における確安の供給（平年約四、五十万トンのものが英、和、獨等より輸入されてゐた）が、今後全然なくなる關係等を考慮すれば、生産の減少を來すことは當然考慮に入れなければならぬであらう。

従つて、米穀についても、必ずしも樂觀を許さなければかりでなく、わが國の船舶の飛躍的増加を急激に期待することが無理な現状では、自然、南方共榮圏を通じて、需要充足を目途として、各地域の事情に應じ、食糧生産對

策（即ち米、玉蜀黍、カッサバ、澱粉等を通じての對策）を講じなければならぬ。

### 貯藏と交流

いふまでもなく食糧の生産は自然を相手の仕事であり、天候の良否によつて豊凶常ならざるを通例とする。昨年の如き、内地では非常な努力をしたにも拘はらず、未曾有の天候不良のため米の收穫高は五千五百八万石といふ數字を示した。従つて、平時でも食糧計畫は相當の貯藏對策を同時に實施して置かなければ完全とはいへないのである。いはんや戦時においては、食糧貯藏の必要なことはいふまでもないことである。そこで委員會では、以上の生産計畫に併行して、平戦兩時を通じ食糧供給の確保をはかるため、内外地その他、適當の地に相當數量の貯藏を行ふ計畫を樹立して、それを實施するに必要な各般の施設を整備し、充すべきこ

とを適當と認めてゐるのである。  
 なほこれ等の各地域の食糧を交流する  
 ため、日本が中心となつて食糧の需  
 給調整に關する基本計畫を企畫院で決  
 定するとか、或ひは又これ等の計畫を  
 實行するために、食糧管理特別會計ま  
 たは適當な新機構をつくり、これらの  
 一元的交易對策を樹立することが緊要  
 であらう。

### 過剰資源

以上のほか、戦時食糧部會ではい  
 ゆる過剰植産資源についても研究を進  
 めてゐる。即ち過剰植産資源は企業  
 的裁種農業(ステート式プランテーシ  
 ョン農業)によつて生産される部分が多い  
 事實に立脚して、これら資源の處理  
 は、第一にこれ等を原料とする化學  
 工業の研究發達により、工業原料化の促  
 進並びにその用途の擴大、利用を促進  
 すべきものとし、作物轉換等について

は事情の推移と慎重な調査研究の後  
 これを行ふ必要があるものとし、企業  
 的裁種農業の處置についても、當該物  
 資のそれらの需要を考慮して適宜の  
 調整を加へ、尙ほ土地制度、水利制度  
 等については極力慎重を期し、原住民  
 農業に對しては、不必要に急激な變化  
 を與へるやうなことは出来るだけ避け  
 ることが適當と認めてゐるのである。

### むすび

なほ一言すれば、いはゆる物資とい  
 つてもジャヴァの砂糖のやうに、從來  
 硫酸を相當施用してゐた作物は、硫酸  
 の供給が殆んど出来ない情勢を考慮に  
 入れて、なほ如何なる程度の生産過剰  
 になるかどうかを検討する必要がある  
 である。

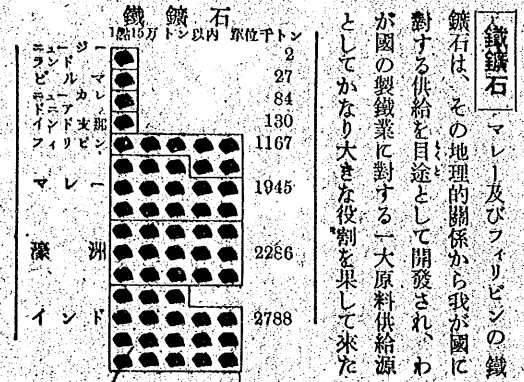
保が大東亞建設に當り、國防經濟上、帝  
 國存立の根本であると同時に、これと  
 不可分の關聯において兵農兩全の見地  
 から、大和民族の源泉たるわが國農業  
 及び農村を維持培養することが、大東  
 亞共榮圈の中核として、わが國が主導  
 的地位に立つて強靱な活動力を發揮  
 すべき帝國發展の基礎を固める所以で  
 あることを基本方針とし、これに基づ  
 いて將來における人口の計畫的增加に  
 も對應し、食糧の各地域における計畫  
 を立案してゐるのであつて、この基本  
 方針は議會等においても關係各大臣か  
 らしばしば言明されたところであり、  
 帝國不動の國策とも稱すべきものなの  
 である。

## 南方における鑛産資源

企畫院

南方の鑛産資源をインド支那(印支)  
 タイ及び占領地たるフィリピン、北部ボ  
 ルネオ支那北ボルネオ、サツワク、メ  
 ネイ、東インド(蘭印)ビルマの各地  
 にインド、濠洲、ニューギニア及  
 ビニューカレドニアを加へて概観しよ  
 う。

まづ鐵鋼類——一般に鐵鋼の生産は、  
 その國の工業、とくに重工業發達の度  
 合を表示するものとされるほど重要な  
 基礎となるものである。従つて鐵鋼生  
 産の源である鐵鑛石の戰時經濟にも  
 つ營業は極めて大きい。



鐵鑛石 マレー及びフィリピンの鐵  
 鑛石は、その地理的關係から我が國に  
 對する供給を自途として開發され、わ  
 が國の製鐵業に對する一大原料供給源  
 としてかなり大きな役割を果して來た  
 ことは周知の通りである。從來の年産  
 出量からみると、上掲の各地域中イン  
 ドの約二百八十万噸が最大で、濠洲の  
 二百三十萬噸がこれに次ぎ、マレーの  
 約二百萬噸及びフィリピンの約百二  
 十萬噸がそれ、第三位と第四位を占  
 めてゐた。なほ未開發鐵床の中には  
 ミシタオ島北端のスリガオ、ボルネ  
 オ東南部のスンゲイダウ、セブク島、  
 タナワン島及びセレベス中部湖水地方  
 等に何億噸といふ雄大な紅土質鐵鑛床  
 の埋藏がある。これらは禁土、クロ  
 ー及びニッケル分等を多く含む關係  
 上、今たゞには開發の對象となら

ないが、製鉄法の研究、現地における燃料や動力等の問題の解決と相俟つてその将来は大いに期待される。

インド支那の鐵礦は開發に着手してから日が浅く、從來十三萬噸程度の産出をみるに過ぎず、鑛床も小規模のものしか知られてゐなかつたが、政府が昨年派遣した佛印資源調査團により、相當大きな品位の鑛床が發見された模様である。以上の地域のうち、マレー、フィリピン、インド支那の鑛山の殆んど百パーセントに近いものが邦人企業によつて開發隊行されて来たことは、今後大東亞地域における邦人による各種資源開發の將來に對し光明ある前途を示唆するものである。しかも南方圏の鐵鑛は、いづれもその品位高く、既に開發された鑛山中六〇%以上の富鑛が多いことは、今次大戦前ドイツが品位二八乃至四〇%の貧鑛處理のため多大の費用を投じてヘルマン、

ゲリリング製鐵所を建てたことを考へ合せるならば、天の大きな恵といはなければならぬ。

近代戦を物質的側面からみれば、先づ鐵と油の戦ひであるといふことが出来る。その鐵と油の源泉は今や我が手中に在るのである。輝かしい緒戦の經濟戰の意義はこれだけでも眞に偉大であるといはねばならない。

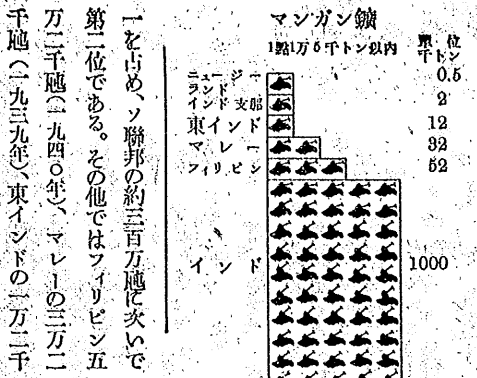
第一表 南方諸地域における鐵鑛產出高

年次	年産高千噸
一九三九年	一、二六七
一九三八年	一、三〇〇
一九三九年	一、九四五
一九三九年	二、七
一九三八年	二、七八八
一九三九年	二、二八六
一九三九年	二、二
一九三九年	八四

かに我が國より最も遠距離に在るインドと濠洲以外は、全くその發達をみておかない。これは石炭や氣候、勞働力等の立地條件の關係も勿論あるが、さらにこれらの地域が原料植民地として一般的に工業發達の要因を抑制されて来たためでもある。この點で、今後の我が國の製鐵工業の使命は重大であるといはなければならぬ。インドにおいては鐵鑛約百八十萬噸、鋼塊約百萬噸、濠洲は、鐵鑛、鋼塊をそれぞれ百十萬噸といふなか／＼侮り難い生産を示してゐる。従つてこの兩地において、それ相當の軍需品や武器生産工業が發達してゐることを見逃すわけにゆかない。

南方における鐵鑛と鋼塊生産

鐵鑛と特殊鋼マンガノ製鐵の原料として用ひられ、またマンガノ鐵は鋼生産の際、脱酸や淨化劑、特殊鋼の原料として使用される重要資源である。マンガノ鐵の生産はインドが世界的にも重要な地位を占めてゐる。すなはち年産（一九三八年）約百萬噸に達し、世界總産額約六百萬噸の六分の一を占め、ソ聯邦の約三百万噸に次いで第二位である。その他ではフィリピン五萬二千噸（一九四〇年）、マレーの三萬二千噸（一九三九年）、東インドの二萬二千



一九三九年、インド支那三萬噸餘（一九三九年、合計約十萬噸）の生産がある。戦前米國は國內マンガノの生産はその需要の四〇%程度を充つて過ぎず、その他を海外に依存してゐたため、マンガノを「戰略的原料」（國防上重要な原料）として供給の全部または大部分を合衆國本土以外の供給源に依存し、かつ嚴格な保存及び配給統制の措置を必要とするものの一つとして重要視して来た。

一九三九年度の実績によると、米國が海外から輸入したマンガノのうち、インドに約一五%を依存してゐたのである。インドマンガノの對米英供給遮断は、經濟戰上の二重要事項であることを見逃し得ない。

を不可欠とする。南方地域のクロム鐵生産はフィリピンが第一であつて、米國はこの戰略的原料の自給のためにフィリピンマンガノの開發に力を入れたのである。一九三八年にその生産が



四萬噸であつたものが、三九年には十萬噸に飛躍したのをみて、この間の事情が窺はれる。その他インドとニューカレドニアにも各大體五萬噸程度の産出高がある。なほ最近佛印にも高品位のクロム鐵の發見が報せられてゐる。

クロム鐵 構造用、機械の主要部、砲身、防弾鋼板、装甲材等、特殊鋼のうち最も重要視されるニッケル、クロム鋼製造のために、近代戦はクロムとニッケル

**ニッケル**

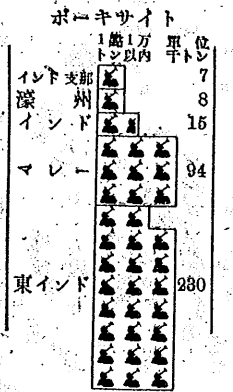
については、南方地域ではニューカレドニアの一万二千七百噸（純分換算一九三八年）、セレス島の千八百噸、ビルマの千噸が主なものである。ニッケルの主要産出国はカナダで世界生産の約九〇%を獨占してゐる。セレス島の産額は凡てポマラ方面で採掘されてゐたが、戦前マリア方面から精出す計畫も進められてゐた。ビルマでは北シヤン州ポードウイン嶺山からニッケル・スバイスとして産出されてゐた。

**第二表 南方におけるクロムとニッケル生産量（単位：千噸）**

地域	クロム	ニッケル
ニューカレドニア	12,700	1,200
ビルマ	1,000	1,000
セレス島	1,800	1,800
カナダ	1,000	1,000
その他	1,000	1,000

**ボーキサイト**

南方地域はアルミウムの原産ボーキサイトに恵まれてゐる。とくに昭南島の南に並ぶピントンのボーキサイトは、戦前から我が國

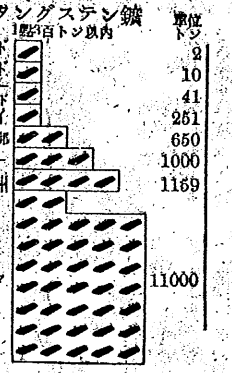


輕金屬工業の主要給源として汎く知られてゐる。その生産高は一九三九年に三十三万噸、これに次いでマレーの九万四千噸（同年）の生産があつたが、ピントンの、パタム兩島からマレー半島の南海岸に帯にかけて最大な埋蔵が知られてをり、わが國輕金屬工業の前途は洋々なりといふことが出来る。その他ではインドの一万五千噸（一九三八年）、インド支那と南洋は一九三七年を以て

**タンクステン**

最高の産額を示し、インド支那七千噸、南洋約八千噸を産した。

タンクステン 鋼鋼と弾力係數が高いので、工業上きはめて重要であり、合金としては高速鋼、鋼用鐵板、被甲彈等に使用され、その他電氣接解材、電極として用ひられる。タンクステンは支那が世界最大の供給地であるが、これに次ぐものは南方最大の生産地ビルマである。その



産地はタイに接する半島部（アチセリム、管原、全地域及びその地方のカレニ地

カを主とし、一万二千噸（一九三九年）の60%含有精錫の産出をみてゐる。このうち、カレニ方面は錫との混合産出約六千噸である。インド支那では北部東京のピアワク地方を主産地とし、一九三九年には六百五十噸（60%含有精錫）を産した。タイでは埋蔵は全體で二〇縣に及ぶといはれるが、現在、主としてア

ケット島及びソクラー地方から産出してゐる。マレーでは有名なイッポイ附近嶺山は既に掘り盡され、現在ケグ、トレンガヌ、ペラー、セラングール、ネグリスンピランの諸州から産出をみてゐる。このほか南洋にも一千二百噸の産出がある。

**南方におけるタンクステン生産**

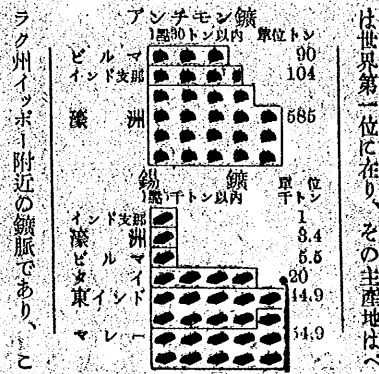
地域	年次	年産
インド支那	一九三九年	六五〇
マレー	一九三八年	二五〇
マレー	一九三九年	一、〇〇〇
東インド	一九三五年	二〇

ビルマ 一九三九年 二、〇〇〇  
インド 一九三八年 一〇〇  
南洋 一九三九年 一、二五九  
その他 一九三九年 四一

**アンチモン** アンチモンは主として鉛合金その他の非鐵金屬合金の硬化剤として使用され、これらの合金として蓄電池板、活字板、軸受合金、電線被覆、小銃彈、榴散彈等に重要な用途を有する。南方においては、インド支那、ビルマにそれ／＼百四噸（三八年）九十噸（三八年）を産し、南洋のヒースコート附近で五百八十五噸を産する以上九で純分換算。タイのシンゴラ、ランパーン等、またジャツタのバ

イテソルグ附近等に埋蔵されてゐるといふが、まだ開發に至つてゐない。  
**錫と鉛** 錫はブリキ板、ハンダ、チューブ、軸受金、青銅等の製造に用ひられ、また溶及び化學製品にも用ひられる重要資源の一つであり、米國の戰略

的原料の一つに算へられてゐる。この錫の産出は南方圏において世界産額の約七割を占め、米國の如きはその需要の八〇%をこの南方に依存してゐたのである。マレーの錫及鉛の生産は世界第一位に在り、その主産地はベ



ラク州イッポイ附近の嶺脈であり、この州で全マレー錫生産五万四千噸（錫純分換算）の約六割を産し、これに次いでセラングール州（アララン、ポイ）が全産出の約三割を記録してゐる。東インドではベンカ、ピリントン、シンケップの諸島がその主産地である。



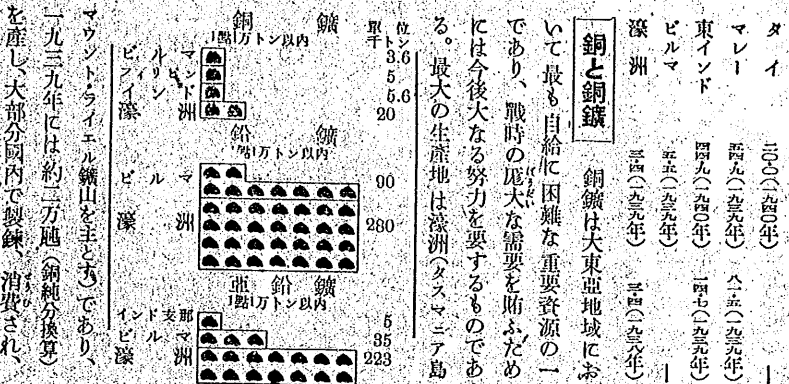
出高は四万五千噸(同)、タイは以上二地域に次ぎ二万噸で、ブケット州とナコーンシークムラートの南部三州で全産額の九五%以上を占めてゐる。錫の精錬は従来昭南島のストレート・ドレーディング社の製錬所が中心で、ほかにベトナムのイースタン・スマルディング社とバンカの蘭印政府官營のものがあった。即ちマレー半島産の全部のほかタイ、佛印及びビルマ産錫の大部分が昭南島とベトナムで製錬され、昭南市は世界錫取引の一大中心地となつてゐた。

インド支那のハイフォンにも小規模の精錬所はあるが、これは専ら支那雲南省から流入して来る錫を處理して自國生産の分はシンガポールに送つてゐるのである。

南方における錫と銅生産高

錫(純分換算)

銅



マウント・ライエル山を主としてあり、一九三九年には約三万噸(純分換算)を産し、大部分國內で製錬、消費され

**銅と錫**

銅は最大東亞地域において最も自給に困難な重要資源の一であり、戦時の膨大な需要を賄ふためには今後大なる努力を要するものである。最大の生産地は深洲(タスマニア島



一部分が精錬のみ、米蘭等へ輸出されてゐた。インドは銅五千六百噸(純分換算一九三八年)、矢張りインド内で精錬される。フィリピンには銅約五千噸(純分換算一九三五年)の産出があるが、これは主として日本への輸出を目的として極近年に開發されたもので、今後本邦企業による積極的な開發が大いに期待される。ビルマでは鉛、亜鉛の副産物として三千六百噸(純分換算一九三八年)を産し、「マイト」として輸出されてゐた。その他の諸地域にも點々として埋蔵が報せられてゐるが、今までのところでは大して期待できる程度のものはいやうで未だ開發に至つてゐない。

**鉛と亜鉛**

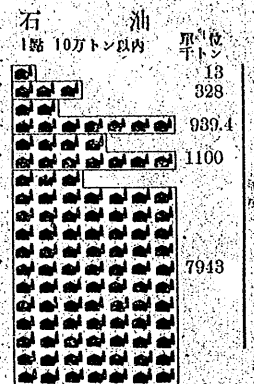
鉛と亜鉛の産地としては深洲とビルマとが主要なものである。とくに深洲は世界的に重要な地位を占めてゐる。

ス州のブロックンヒル、クイーンズランド州のマウント・ライエル等は最も著名である。即ち鉛の生産は約二十八万噸(純分換算一九三八年)に達し、米國の三十三万噸に次いでメキシコと共に第二位を競つてゐる。鉛は自國で精錬され、その精錬高は約二十五万噸(一九三五年)に達する。亜鉛は二十二万三千噸(純分換算一九三八年)を産し、米國の約五千万噸に次いで第二位である。精錬高は同年七万噸である。

ビルマには鉛と亜鉛の富産地として知られるポードウィン山がある。その産出状況をみれば、一九三八年には鉛(純分換算)約九万噸、亜鉛(純分換算)約九万噸(純分換算)であるが、鉛は同山で製錬され、亜鉛は精錬のみ輸出されてゐた。以上二地域以外ではフィリピンに金の副産物として僅かの鉛を産し、インド支那に亜鉛約

**石油**

有名な石油産地として、第三紀層から成る鎮油脈がジャワス



マトラにそれ、豊富な油田を惹起してこゝを通過して、大陸、ビルマに渡つてエナンジョン、シンダ等の油田を形成し、それより左折してインドのアッサム油田にその足跡を残し、長驅

西アジアに至つてイラン、イラクの諸油田を形成してゐる。この油脈脈がら受ける南方の天恵は年産實に約九百万噸の原油生産となつて現はれてゐる。

東インドの石油地帯は概略これをスマトラ島の北部油田、中部(ジャンヒ)油田と南部(パレンバン)油田、ボルネオ島のサシガサガ油田、クラカン油田その他ジャワ島の東部(スラバヤ)油田、中部(シンパン)油田とモルッカ諸島のセラム島油田に大別することが出来る。これらの全油田を通ずる産油量は近年八百万噸弱で、初めボルネオが全東インド産油量の約六割を占めてゐるが、パレンバン油田の深掘が成功してからスマトラの産油が逐年急増し、現在ではスマトラが約六割五分、ボルネオ約二割五分、ジャワとセラム併せて約一割の割合となつてゐる。これに對する製油施設としてはスマトラ北部油田に對しパンカラ、ブランドン製

油所 中部と南部油田に對しては、バレンシア州のスタンゲイ・グロンブラデウ製油所、ボルネオとセラム兩島油田に對し、パルク・パン製油所、ジャバには、チヌー、ウオノ、クローモとカボエー三製油所があり、東インド全産油をそれらに處理し得る能力を備へてゐた。

北ボルネオでは、ミリ(サラワク)とセリア(サラワク)の兩油田があり、併せて約九十万瓩の産油があり、兩油田の中間に位置するルトン製油所で精製されてゐた。ビルマの産油量は約百万瓩で、主な油田はイラワヂ河の中流に沿つてゐる。そのうち、エナンヂャンとシンダウ兩油田で全産額の約八、九割を占めてをり、その産油はラングーン河口に近いシリナム製油所で處理されてゐた。以上のうちスマトラとビルマの産油は特に良質といひ得る。

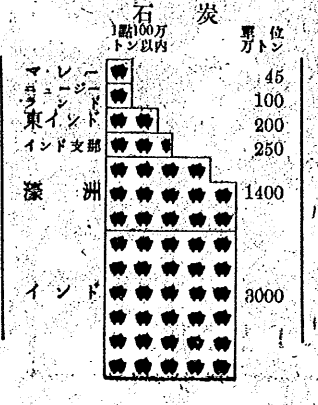
右以外の地域では、ニュージールランドに極めて少量の産油が知られてゐる。ほかは、何れも今日までのところ石油の産出をみるに至つてゐない。特にニューギニアについては、數年前米國によつて大規模の調査が行はれ、その結果は公表されてゐないが、今後わが國の手により科學的調査が必要と思はれる。従來の産額だけではそのすべてを併せてもまだ大東亞の必要を十分に充たすに足りないから、既開發と未開發の地域に亘り徹底的な探査を必要とする。

南方における原油生産額(一九三九年)

北ボルネオ	九三九
東インド	七九四三
ビルマ	一、一〇〇
小計	九、九八三
ニュージールランド	三三八
イソ	一三
ニュージーランド	一三

南方國中最大の石炭産出國はインドである。その産額約三千万

鴉片、ビハール州とベンガル州の産出がその大半を占めてゐる。産額の約一千四百万瓩(一九三九年)がこれに次ぎ、主な産地はニューサウスウェールズとクイーンズランドの二州である。以上の二地域を除けば、南方は概して石炭に恵まれず、インド支那と東インドの



の石炭をわが國に供給し、早くより鴻基炭として周知されてゐる。東インドではスマトラ、のフキット・アサム(バレンシア州)とオムビルン(バダビヤ州)の兩官營炭礦を主として、その他ボルネオ東部と南東部に産出され、東インド全出炭高は一九四〇年には二百万瓩に達したが、炭質は概して優良でない。その他ではニュージールランドの良質炭一百万瓩(一九三九年)がある。マレーでは、ペトウアラン炭礦に四十五方瓩(一九三九年)の出炭をみる程度で、多く期待できない。フィリピンにも、産出に僅少の埋藏はあるが、殆んどいふに足りない。

要するに、南方の石炭は佛印の製鐵、用炭を除いては、だいたい南方各地域の消費に充てるのが精々で、わが國へ供給する程度のものではない。

以上、極めて簡単に南方の主要産資源の概略を述べたが、このほか各地

域に亘り相當の金が産出され、ナウル、オースチン、マカテアとクリスマス等の諸島は世界屈指の燐礦産地として知られ、またビルマとニューカレドニアのニッケル、モリブデン、ワナデウム等の特殊鋼原料その他雲母、水銀等、今後の探査に俟つものが多

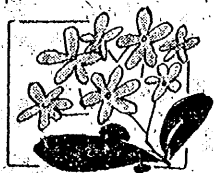
もちろん、従來の開發程度だけからすれば、貧弱な資源とみられるものも多いが、それには従前の英米等の企業の營利主義的立場から開發困難とされる事情もあるであらうし、新たに大東亞自體の立場に還り日本の指導の下に立つ時、豫期しない発見は勿論のこと、劃期的な開發、増産の可能

性があると言へよう。地域的にも、ニューギニアを始め廣大なる處女地を含み、今後わが國民の努力でどんな資源が發見開發されるか測り知れないものがあり、偉大な未知數といふべきであらう。

寫眞週報

- △大地を削つて猛攻八日
- △スマタン半島完全略奪成る
- △普通停學收容所に
- △敵俘虜の日常をみる
- △親日一色
- △ボルネオ・スマトラ寫眞通信
- △來襲敵機の正體と防空必勝六訓
- △新らしい婦人禮運服とその作り方
- △健全結婚のおすゝめ
- △母性教育、島根縣松江高女の「母の教室」から
- △五月の常會の話題
- その他

四月二十九日發行



# 小賣業の整備について

企 畫 院

政府は去る三月十日の閣議において中小商工業の再編成並びに職業轉換の促進に關する大綱を決定し、爾來企業院内に設けられた「中小商工業再編成對策委員會」において企業院を中心として關係各省の間で具體的な對策を考究中であつたが、小賣業の整備に關して成案を得るに至つたので、四月二十一日の閣議においてこれを決定した。

小賣業の整備が産業再編成の根本原理の上に行はなければならないことはいふまでもない。産業再編成とは生産設備を國防目的に副ふやうに編成替へすることであり、その目標は國家經濟總力を戰爭目的に集中動員するにあるのであるが、その際われわれの考へなければならぬ點は、再編成された經濟機構が日本の國情に副ふものでなければならぬことである。また全體として能率的でなければならぬこと、經濟の歴史的な發展の方向に背馳するものであつてはならないことである。

さらに戦時においてこれを斷行するに當つては、出来るだけ圓滑に轉移させることが必要であつて、いやくも無用の混亂を生じたり、生産配給等を滯留させることがあつてはならない。小賣業整備の方針もこれらの諸點を綜合考慮し検討した上、決定したのである。その要旨はすでに發表された通りであるが、そのうち重要な事項について補足的な説明をしよう。たゞ今度きまつたのは大體の方針であつて、細かい事項はさらに詳しくきめなければならぬ點が多いが、こゝでは一般的な説明に止めることを諒承していただきたい。

## 企業形態

まづ第一に企業形態については、整備統合に當りては小賣業者としての個人企業態を存置せしめることにした。整備の方法としては、或る業種また

は或る區域内の小賣業者を一つの有限會社または組合等にまとめ、従來の店舗の中の一部をその配給所として、今までの従業者(業者も雇人も含めて)の一部は轉業し、他は會社または組合等の使用人として配給に従事する。その際業者は會社または組合等に投資する機会を與へられるといふ方法がある。工業では今までの方法は割合廣く行はれてゐるのであるが、小賣業についてはこの方法を排し、個人企業を存置することにしたのである。それは我が國の小賣業の實體が家族と企業とが一體になつて出来てゐるものであることに由来するものであるが、これにより業者の創意と工夫と家族労働を活用し、「その職に止まる者」をして「従來の職域において本來の使命に邁進」(三月二十六日閣議)させ、小賣業者としての堅實な中産階級を保持し得るのである。

勿論この原則は個人業者に對する既存の組合の統制や組合の共同施設等を排除するのではない。事業經營の主体が個々の個人業者にある以上、業者の自主的な團體の結成は差支へないのであり、また現今の統制經濟の下において統制のためにする組合の結成は、或る場合には國家的要請である。本原則は整理のために會社または組合を新たに設けてこれを事業の主体とし、各業者が使用人化するのを諸般の見地からみて適當でないとして、これを避けることにした。

資金を附るのであり、店舗、手持商品の買取、または處分の餘額、營業上の債權、債務の處理等を行ふのは、事實上これらの組合が當るのが適當であらう。企業形態はこのやうに個人企業態を原則として採用するのであるが、「之に依り難き場合は其の他の方法に依り之を行ふ」のである。すなはち、どうしても個人企業を残すやうな整理方法をとれないものは、企業合同によつて整理を行つて差支へないのである。この例外の取扱は餘り多くは想像されないが、例へば現在統合整理を完了したものの、または進捗中のもので、個人企業形態に引戻すことが出来ないものまたは引戻すことによつて却つて混亂を生ずる虞れあるものは、當然この例外によつて現在の企業合同形態を認められることにならう。また配給機構の整備上、何としても企業合同によら

ざるを得ないし、また、それが適切であるやうな場合には例外と認められるわけである。

### 轉業者決定の基準

第二に整理を實施して、やめる者を決める場合の基準であるが、これについては、實績を基準によらず、轉業して他で働く者——年の若い者、體の丈夫な者、他の職業に経験ある者、他の職業に関する技能のある者等——を先にし、「年長者、專業者等轉業困難なる者は多少能率低きものと雖も成るべく、現在の業務を繼續せしむること。」(昭和十五年十月二十二日閣議決定)中小商業者に対する對策とする。しかし整理目標は産業再編成の立場から行はれるものであるから、配給が適正に行はれるやう、適當数の店舗を適當な位置に配置し、また整理後の小賣業の經營が成立つてゆくやうに適限規模を考慮しなければならぬ。ことに日用必

需品については、消費者の便益を十分考へて、店舗の位置分布等を決める必要があるのである。

ここに挙げられたこれ等の諸點は常に相互に調和し得るとはいひ得ない。矛盾する場合も少なくない。豫想される。また取扱商品の種類により事情を異にするのであるが、例へば米のやうな重量商品であつて、配達を必要とするものは、青壯年男子の勞力を殘す必要があるから、老人弱者を殘して青年を轉業させることには限度がある。また適限經營規模だけを考慮すると、實績の小さい、いはゆる零細業者は第一に整理されてしまふ虞れがある。かくして事實上、この諸點の綜合は最も苦心を要するところであると思はれる。

この諸點の中の何れに重點を置くかは、業種または地方事情により一概にはいひ難いが、例へば日常生活必需品と然らざるものを一應區別して考へれば、消費者の便益、店舗の分布の考慮は前者と比べて後者においては輕いといひ得る。また轉業しなければならぬ人が少數の時は、轉業の難易だけ考へればよい場合もあり得る。要は實情を斟酌してきめるほかないのである。

い。しかし、この見透しの下に整理してゆくにしても、當分「食つてゆける」だけの商賣はなければならぬ。こゝにいふ經營規模とはこのことをいつてゐるのであつて、このためには小さな業者が幾つた場合には、例へば實績の讓渡等を行はなければならぬであらう。

また「轉換の難易」といふのも、例へば、今の工場賃金では暮してゆけない者は轉業しないといふ意味ではない。相當数の轉業者が出る見込みがあるならば、例へば轉業して工場で働くことになつたならば、「新たな職域において清新激烈たる希望の下に、矜持を以て奉公の途に挺身」(三月二十六日閣議決定)させるだけの處置が國家によつてなされなければならない。この處置がなされても、なほ轉業の出来ない者はなるべく残るやうにしたいといふ趣旨である。そのためには國民勤勞訓練所

を設置し、例へば工場事業場に轉業者の訓練を行はせ、また「従前の収入に激減を與へざる如く、共助資金を業者團體から轉業者に交付させること、或は國民更生金庫を通じて共助の實を舉げるなど特別の措置が考へられる。戰死者の遺族または出征軍人の家族、傷痍軍人等で「轉業を適當とせざる者は成るべく、従前の業務を繼續し、またはこれに従事し得る如くすること」にした。例へば戰死者の妻が生計を小賣業によつて支へてゐる場合、なるべく轉業せしむべきでないことは固よりいふまでもないが、上にあげた者でも自ら希望する者、または他に適職があつて轉業できる場合には轉業させて支へない。「轉業を適當とせざる者」と特に限定した意味はこゝにある。

### 轉業者が決つた場合

第三に小賣業をやめて、他に轉業す

る者が決つた場合は「速かにその就職先、就職條件等の大體の目録を定め、後轉出せしむること」とし、それまでは現在の組合等による共助組織において生活費の補給、轉業資金の補助等をさせることにした。

### やめる者の店舗、商 品等の處理

が多いと思はれる。就職が勞務調整令により國民職業指導所の手で統制されてゐる以上、原則として就職は指導所の斡旋によるべきことは勿論であるが、要轉業者が、現實に新しい職場に落着くのは、もとの業の清算、自分の希望、環境の變化、工場側の條件等、諸々の要素があつて容易ではな

い。これをなるべく計画的に、しかも一度決定した職場を數ヶ月で放棄する等のことのないやうに轉移させるには、勤勞奉仕隊の結成のほかに、實施上いろいろ工夫を要する點が多い。奉仕隊の結成は一つの實際的な方法として大いに活用してゆかなければならない。これについては業者側の熱意、殊に残つた業者の態度、工場側の誠意、これを結び着ける指導所の努力が推進する力となつてゆかなければならぬ。

### 留意すべき點

第四に、やめてゆく者の店舗、その他の營業用設備、また手持商品、營業上の債權、債務等の處理の問題である。いはば、この問題、ことに營業上の債權債務の處理如何によることが大いと考えられる。これも要轉業者だけで解決できるならば問題はない。さうでない場合には残つた業者、またはその同業團體はこの解決に協力する義務がある。店舗は残つた業者、またはその同業團體が利用できるものは、買取るのが至當である。手持商品は、なるべくいはゆるロース物を含めて、残つた業者またはその同業團體が買取つて然るべきである。債權、債務も肩替り出来るものはさうしてやるのが適當である。國民更生金庫はこの問題の處理の

ため大いに利用されなければならない。そのために國民更生金庫は第七十九議會で機構を擴充し、政府に於ても萬全の用意を以て臨んでゐるのである。

第五は、配給機構整備に當つて、如何なる點に留意すべきかの問題であるが、これに對しては「整理に伴ふ配給能率の低下を防止しこれが向上を圖るため、店舗を共勵せしめる」ことを原則としてゐる。これは個人企業態を存置させることも關聯してゐるが、實はこれに先立つて新商業道德の確立昂揚が必要である。これがためには、商業の役割の確立とその自覺正しい報償原則の確立、實踐的な道德の確立が必要である。従來整理とは企業合同を行ふものであるといふやうな觀念があつたのは、他にいろ

つ點が多い。

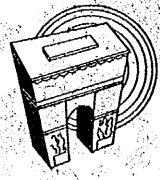
いゝる理由のあることであるが、一つには在來の商業の觀念が、新しい配給機構の役割の中で、悪い方ばかり展開するかのやうな印象を國民一般がうけたからであると思はれる。闇取引、情實販賣等の罪は、あげて商業者の自由主義的な營利觀念に歸せられてゐるのである。整備された小賣業においても、個人企業が原則であると決められたのであるが、もし上述の弊害をそのまま持ち込むとするならば、國家の期待に背き、國民の希望を裏切るものといはなければならぬ。國民經濟全體の思想の確立が必要なのは勿論であるが、小賣業に對しては國民が消費者として直接するので影響は大きいわけであり、この問題は切實に解決を要するのである。政府としても他にいろ／＼と手段を講ずべき點があるが、國民的努力によつてこの問題を解決しなければならぬ。ことに當の小賣業者の努力に俟

食料品等日常生活必需品については今回の決定により消費者の便益、取扱數量の多寡等を考慮して店舗位置の分布商品の流し方を決定して配給の圓滑化を圖ることとしたが、商品によつては配給區域を劃定し、その中になるべく數店舗を配置して、いはゆるサーピスの低下を防止しつゝ、配給の適正公平を圖る必要のあるものがある。また計畫的配給をする必要の強いものについては、切符制、通帳制、顧客登録制等を適宜實施する。出来れば共同御用間または共同配達を行はせたいといふことをきめたのであるが、これ等の方法は一例に過ぎず、配給の圓滑適正化については、他にいろ／＼工夫しなければならぬ。

また例へば、卸賣の機構の整備と小賣の機構を離して考へるのは、實際問題として出来ないことであつて、兩者を

關聯させて對策を講じなければならぬが、これ等の問題は他の機會に譲ることとし、こゝでは今度きまつた方針に關して注意しておきたい。

配給區域の劃定とか切符制の實施とかは、できるならばどの商品についても必ずこれを行ひたいといふことを考へてゐるわけではない。計畫配給の必要、適正配給の必要と物資の量と脱み合せて必要に応じてやるといふ趣旨である。例へば、切符制をやれば配給區域を指定しなくても巧くゆく商品については、切符制だけを實施してゆくのである。以上、五つの事項につき、あらましの説明を加へた。實施に當つては更に詳細の點まで決めてかゝる豫定である。實際の處理に當つては、政府は「各廳一體、責任者自ら率先その所に當り利衷協力誠實懇切事を進むる」ことはいふまでもない。



# 佛新内閣の成立

國際時事解説

列國津視の裡に行はれたラッセルの組閣工作は、去る四月十八日遂に終了、閣僚名簿をベタン國家主席に捧呈した。

一昨年十二月十三日、ヴィシーを逐はれて以來約一年半、こゝにラッセルは再びフランス政府主席(首相)として、佛政界にその巨腕を揮ふことになつた。

そして、ベタン國家主席は、閣僚候補の發表に先立ち、一九四〇年七月の佛新憲法に基づき政府主席を任命する旨、つぎの如き主席命令を公表した。

一、フランス元帥にしてフランス國家主席なる者は、こゝに一九四〇年七月十一日の憲法第三條に基づき、今後フランスの内外政策を處理せしめるため、政府主席を置く。

一、國家主席は政府主席を任命し、政府主席は國家主席に對して責任をとる。

一、政府主席は、その選定せる閣僚名簿を國家主席に捧呈して同意を求め、その行為につき、國家主席に理由を闡明すべきものとす。

- 政府主席(首相)兼外相 内相 情報相  
 法相 ジョセフ・バルトレミー  
 蔵相 ビエール・カタラ  
 農相兼供給相 ジャック・ラデュリ  
 文相 アベル・ボナール  
 陸軍長官 フリドワフ將軍  
 海軍長官 オーフラン提督  
 労働長官 ユベール・ドナガルデラ  
 鐵道通信長官 ロベール・ジブラ  
 植民長官 ジェール・クレヴィン  
 保健長官 グラッセ博士  
 農業民需長官 マックス・ボンテフー  
 政府主席附國務長官  
 フェルナンド・ブリンノン伯

## 對獨提携を言明

かくて佛當局は、新内閣の閣員名簿

發表に關する公式聲明において、ダラン提督は將來ベタン元帥の後継者となるべき特殊使命を有するので、ベタン元帥はダラン提督にフランスの陸海空三軍の最高指揮權を委譲することとに決した旨、ならびに今後ダラン提督は、彼の管轄事項に關係ある間



相首ルゲダラ

題が議せられる場合には閣議に出席することを旨を得る述べ、それと前後して佛政府は、國家主席に直屬する陸海空軍最高司令部を設置した。

らいで四月二十日正午、ラッセル新内閣は正式に就任、ラッセル首相の施政

方針闡明は、同日午後各方面注視の裡に行はれた。ラッセル首相は、右聲明において極めて率直に、「對獨提携政策こそフランス更生の鍵を握る」との政策を阻害する外國筋の恫喝には屈せぬと態度を闡明したことは、ラッセルの復活によつてもなほヴィシー政府の目利見政策継続に希望を失わないでゐた米英側の觀測を一新したもので、とりわけ戦機熟しつゝある獨逸戦にも言及し、「ドイツのソ聯撃滅はフランス自體の國防にとつても不可欠である」旨を強調したことは、更生フランスが來るべきドイツの東部戦線再開に相當な注意を有することを實證したものであるとして重視されたのである。

## 英米に衝撃

佛政界におけるラッセルの復活が、英米側にとつて大きな衝撃であつ

たことは否めない。最近、英側はしきりに佛政府の對獨協力を猜疑し、英空軍のバリ襲撃を敢へてした。しかしながら、佛側としてみれば、英米の對佛態度はむしろ挑動的で、例の歐大陸における對獨第一戰線展開の企てなどをめぐり、佛側の立場を全く無視してゐる。ことに最近問題となつてゐるド・ゴール政権承認の如き、佛政府からみて叛逆の一黨に過ぎない分子との間には、米側が公然と國際的取極めを行はうとするやうな動きは、佛當局のみならず、齊しく米政府の態度を不當かつ非合理視してゐるところであつた。しかも、佛政府の抗議に對する米側回答は甚だ侮辱的で、ためにフランス朝野は憤激に驅られ、これら英米の對佛措置に抗し、斷乎として對應策を採らざるを得なくなつたのである。かくして、ベタン主席がラッセルの再舉用を決

意するに至つたことは、極めて自然の成行きであつた。  
去る一九四〇年六月、フランス大敗に際し、佛當局者の大多数が何れも北アフリカへの避難再建を主張したのを断然排除、佛本土に留まつて再興方針の樹立に着手したのは、ベタン元帥ならびにラツアルその人であつた。

それ以來ラツアルは、ベタン主席の下に、フランス政府の副主席として、敗残のフランス復活に努力したが、たまたま彼の對獨協力度度についてベタン主席を隣りさせるに至り、遂にラツアルとゲラン提督の入れ替りを來たした。しかしながら、ベタン主席達の抱くフランス再建の理想は、いかに獨自の努力を傾注しても容易に達成され難く、結局、樞軸諸國との積極的提携以外に、その理想實現の途のないことが次第に明らかとなり、加へて英米

### 獨、衷心より歓迎

ラツアル内閣成立について、ドイツ朝野は好意を以て迎へたが、獨外務當局は十八日、それと共に同内閣のフランス社會改革問題等に對する前途多難を豫想し、かつ歐洲全體のため、ドイツもこれに協力を惜しまぬ旨の言明を行つた。  
また、一般ドイツ側の見解としては、佛内閣にはなほ英米側にそののかされ獨佛協力の反對の分子も少からず、従つてラツアル内閣が果して獨側の希望

する政策をそのまゝ採用できるや否や、樂觀的豫斷を加へることは時期尚早としつゝ、獨佛協力政策の首唱者ラツアル内閣の成立を衷心歓迎してゐるが、同時に問題は今後の具體的發展に依り、今回の政變に伴ひフランスがその海軍力或ひは軍事基地を樞軸側に提供し、軍事政治に全面的な協同戦線を張るやうな急激な變化は直ちに期待出来ぬとみてをり、かつ、恐らく獨側は食糧その他の資材をフランスに提供するなどの方法を講じ、ラツアル内閣に對する佛國民の信頼を昂め、フランスをして徐々に歐洲新秩序建設に協力させるやうに仕向けるであらうが、ラツアルの組閣により、とにかくドイツは背後の心配なく全力を擧げて獨ノ戦に當り得る態勢になつたことは、ドイツにとつて非常に好材料たるを失はぬとしてゐると傳へられたのであつた。

### 米英、狼狽を暴露

一方、米國においては、ラツアル復活の報に早くも十四日、下院の民主黨所属議員達は佛屬領の即時占領を提唱、ついで上院議員ノリスの如き、佛國船及びその戦貨の没収ならびに西半球所在の佛屬領占領を主張し、期せずして對佛野望を自ら語るに落ちる狼狽振りを暴露した。  
但し、最近大東亞各地における戦戰機縫の措置に多忙を極め、對英援助にとかく事を欠き易い米政府の意中としては、これ以上對佛野望を敢へてし、若し佛艦隊を獨側に加弊させてしまふやうなことをすれば、英米艦隊として重大な脅威を自ら増すものにほかならず、西半球における佛領各地がドイツ潜水艦の基地として利用される虞れがある等の理由から、佛新内閣の成立に對し、實

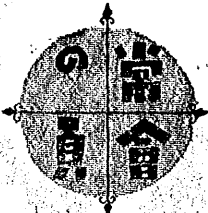
質的には極めて慎重な態度を採るも、この觀測も傳へられてゐる。  
なほ、ラツアル内閣成立に對する英國側の狼狽振りも甚だしく、まづ佛政變はドイツの佛艦隊獲得が主な目的であると妄想を逞しうし、ついで、萬一佛艦隊をドイツが獲得するとしても、ゲラン提督始め佛海軍將士の協力なくしては不可能であると主張し、あくまでも佛海軍將士が英米的立場を持つるとの自惚れを捨てず、つとめて希望の觀測により自ら慰めてゐるが、それでも、ラツアル内閣の成立は、ドイツに安全感の増大ならびに佛勞働力の獨軍備工場等への活用など、經濟上の利益をもたらすことは多大であらうと認め

### 對日友好關係増進

佛印一般では、今回成立した本國の

新内閣を歓迎してをり、よくに元佛印總督ジョーブルグレイ將軍が植民長官に任命されたことは、佛印と本國との關係が緊密の度を増したものと、ラツアル内閣今後の活躍に大きな期待をかけてゐると傳へられる。  
また或る意味では、本國政府以上に米國に牽制されて來た佛印當局として、皇軍の連戦連勝と本國政府の政策轉換により、従來の親米的殘滓がこの際一掃され、日・佛印關係をしてさらに明朗ならしめるとの見方も報せられてゐる。

なほ、ラツアルは従前より日本の東亞における優先的地位を認識し、對日提携の緊密化の必要を感じてゐたと傳へられ、かくしてラツアル新内閣の成立は、佛本國ならびに佛印の對日友好關係を一層増進するものとして重視されてゐる。



# 市町村協議会 市町村協議員選挙における 翼賛選挙の貫徹

## 市町村協議員の選挙が行はれます

来る五月下旬頃、全国大多数の市町村で市町村協議員の選挙が施行される筈です。昨年議員の任期延長をしたために、多数の市町村では市町村協議員の総選挙があるのは昭和十二年以来、九五年目となるわけです。

## 私たち市町村民はどういふ心構へ て選挙に臨んだらよいか

衆議院議員の選挙に際しては翼賛選挙貫徹運動が活発に展開されましたが、市町村協議員の選挙に當つても、翼賛選挙貫徹の根本趣旨に變りのあらはれありません。そこで私たち市町村民としても、衆議院議員の選挙に對すると同様にやうな心構へで臨んだらよいか、市町村は

私達の郷土です。また國家總力發揮の根幹です。市町村協議員の

選挙の機会に、私達は市町村民としていよく一致團結して戦時下における國策の遂行と、よき郷土の建設に努めなければなりません。そこで、その心構へを次に述べませう。

第一は選挙を機会に更に大東亞戦争完遂の決意を固めることです。たとひ國土に敵機が來てもびくともせず、前線勇士の勞苦を偲び、米英撃滅のため如何なる困苦にも堪へる固い決意を、選挙を機会にさらに新たに致しませう。

第二は清新にして賢實な市町村會を確立するため、私たち市町村民の愛郷心を一層振起すことです。時局下の市町村は國家の礎です。こ

- |                       |
|-----------------------|
| 五月の常會                 |
| 徹底事項                  |
| 一、市町村協議員選挙における翼賛選挙の貫徹 |
| 一、國民運動と必勝黨            |
| 一、生活の實踐               |
| 一、戦時下簡易保險             |
| 一、國民新加入の達成            |

の市町村を良くするか悪くするかは、市町村會が良いか悪いかによつて非常に左右されるのです。私達の市町村を刷新し強化するために、清新にして賢實な市町村會を確立することは、私達の務めであり、私達の愛郷心を今こそ強く振起さねばなりません。

## 第三には大東亞戦争の大目的に副つて、眞に市町村會において翼賛の誠を盡し得る、最も適當な人材を、市町村會に動員することです。

清新にして賢實な市町村會を確立するには、どうしてもその市町村で最も立派な、最も適當な一流の人物を市町村會に動員せねばなりません。こゝで最適當の人材とは大東亞戦争完遂の熱意に溢れ、よく時局を認識して、市町村會において眞に翼賛の誠を盡し得る最適當の人物であります。かやうな最適當の人材を一人でも多く市町村會へ動員する機運を作ることが必要なのです。

それにはどうしたらよいか、右に述べたやうな立派な人材は普通には候補者としてなかく出ないし、また見つからぬものです。そこで、汎く市町村内において、最適當の人材を求め、これを選挙民の前に立派な標的として示さなければなりません。その方法としては、近頃、

盛んに各地の市町村協議員選挙で行はれてゐるやうに、候補者銓衡會を開催して、汎く人材を物色して、最適當の候補者を銓衡し、これを候補者として推薦するのが最もよい方法です。銓衡會のやり方は、正しい慣習や土地の事情等に應じて、最もその土地に適した方法でやればよいのですが、なるべく全市町村民の意向を反映するやうな純正有力なものとする必要がありません。かやうな銓衡會によつて眞に最適當の候補者を推薦するやうにしたいものです。

## 第四には重大時局下の選挙ですから、いよく選挙の倫理化を徹底して、断じて從來あつたやうな情實、因縁、利害關係、選挙犯罪等の積弊を一掃し、眞に公正、明らかな理想選挙を實現することです。私たち市町村民の中から一人の違反者も出さぬやうにしませう。情實因縁などは悪質候補の跳梁する素です。棄權などは私たちが市町村への義務を忘るるものです。今度の選挙を眞に公正明かな選挙を實現いたしませう。

以上のやうな心構へで、五月の常會では是非とも市町村會の選挙に際し、衆議院議員選挙に劣らぬ翼賛選挙の貫徹を期するやうな申合ひ、誓はうではありませんか。(内務省)







# 健民運動と 必勝食生活の實踐

米英撃滅戦を戦ひ抜き、大東亞共榮圈の確立といふ大事業をやつてゆくには、皇國民族が質的に優秀健全であると共に、量的にも豊富でなければなりません。そこで政府では、丈夫で立派な國民を澤山作るための國民運動を全國に亘つて展開することになり、特に五月一日から八月までをその強調期間と決めました。

## 一 皇國民族精神の昂揚

民族の發展はその民族の旺盛な精神力にあることは

いふまでもないことでありまして、この見地から先づ

- (一) わが民族は永遠に發達すべき民族であること
- (二) わが民族の發展を期するには個人を基礎とする世界観を排して、家と

## 二 出生増加と結婚の奨励

先にきました人口政、ゆるやうにしてゐますが、策確立要綱では、出生増加の目標を、今後十年間に婚姻年齢を現在に比べて大體三年早め、一夫婦當りの出生兒數を平均五兒に達せし

- (ロ) 公共團體における結婚相談所の設置
- (ハ) 會社、銀行、工場等における結婚相談等をやつて行くつもりです。
- (ニ) 結婚行事の改善
- (ホ) 結婚行事の改善等をやつて行くつもりです。

## 三 母子保健の徹底

母性は次代の國民を作り上げる本をなすもので、優秀健全な次代の國民を作り上げるには、何んといつても母性の力に負ふところが絶大です。買物行列などで早流産が多くなるやうなことがあつたらお國のために寒心に堪へません。また、折角の美しい大日本帝國に生れながら、満一歳の誕生日を迎へずに死じし、或いは幼児時代に、ほんの養護知識の不足から早死にする者

- (一) 妊婦に對する奉仕診療の増進
- (二) 母性の過勞防止と栄養の増進
- (三) 乳幼児の保護育成
- (四) 乳幼児の養護施設の擴充
- (五) 乳幼児の健康相談と育児指導
- (六) 乳幼児養護施設の擴充
- (七) 乳幼児の養護確保

## 四 體力の鍊成

一旦緩急のあつた場合、體の御用として義勇の限りを盡すには、旺盛な精神力と共に、立派な體力をもつてゐなければなりません。従つて日頃の鍊成こそ、皇國民族の一人である私達の當然の責務でもあります。差しつゝめ次ぎの事項ぐらゐ

## 五 國民生活の合理化

國運を賭して戦つてゐる今日、國民が衣食住の全般に亘つて決戦下にふさはし





い生活を打立  
てねばならな  
いことは、ま  
とくに當然な  
ことですが、特に食生活の  
合理化については、次ぎに  
あけるやうな事柄について、  
いろいろ工夫して下さい。

- (1) 戦時食の調理工夫
- (2) 戦時食の調理工夫
- (3) 戦時食の調理工夫
- (4) 戦時食の調理工夫
- (5) 戦時食の調理工夫
- (6) 戦時食の調理工夫
- (7) 戦時食の調理工夫
- (8) 戦時食の調理工夫
- (9) 戦時食の調理工夫
- (10) 戦時食の調理工夫

### 六 結核、性病の豫防撲滅

亡國病といはれる結核と性病も、やり方如何では必ず撲滅できるものです。結核の豫防については前號

(甲) 食膳感謝  
(1) 家庭における食前食後の感謝  
(2) 食卓における食前食後の感謝の習慣樹立

(乙) 食膳感謝  
(1) 食膳における食前食後の感謝の習慣樹立

(丙) 食膳感謝  
(1) 食膳における食前食後の感謝の習慣樹立

## 大東亞戦争を勝ち抜くために 揃って簡易保険に加入しよう

簡易保険が、戦時下の國民生活の安定と同時に國民貯蓄の増加、即ちわが経済力の増大に對してこれまで

果して来、また現に果してゐる役割には非常に顯著なものがあつますが、大東亞戦争の進展につれてその重

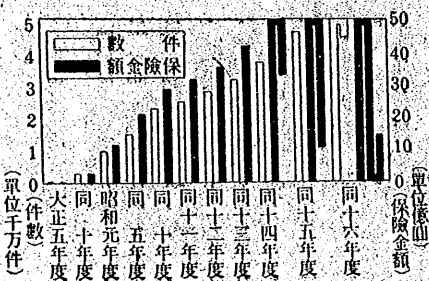
要性がさらに加はつて來たことについては、一億國民の特に深い關心を持つていたるところです。

はしてゆかうといふ一大國民運動にはかならないので、簡易保険は戦時貯蓄として大衆の力を集結するばかりでなく、一面、國民生活の安定に役立つ點からみれば、この運動は貯蓄と生活安定といふ戦時下に最も必要な二つの目的を同時に果たすことになり、この運動の特色があるのです。

にほかならないのです。簡易保険は本年三月末で、保険金百十四億圓、件數五千五百万件、そして積立金は二十一億八千三百餘

役割を果してゐるのです。つまり加入者が月々拂込む保険料は一件々々では僅かなものですが、それが全國的にまとまると、前述のやうに莫大な額となり、戦時経済の上に強い力となつて現はれて來るのです。

十年を超過し被保険者が七十歳を超えたときは、その後の保険料の拂込みを免除され、だが、更に高齢者優遇の見地から契約後二十五年を超過し、被保険者が七十歳を超えた場合は、その後の保険料を免除することにした。



露光量違いにより重複撮影



通風塔

高等検査  
文科方面  
にも  
今度、實  
業専門学校  
検定試験制

なほ、高等商業学校の學力  
検定試験も、出来るだけ實  
施したいと思つてゐます  
が、今年度は實施の運びに  
なつてゐません。

厚生省の回鑒 政府では  
來る七月一日から全國に妊  
婦届出制を實施する豫定  
で、準備を進めてゐます  
が、これは妊婦の保護の徹  
底強化を目的とするもの  
で、出来るだけ徹底した保  
健指導を行つて妊婦の健康  
の増進を圖り、また流産や  
早産、死産を防止するため  
に、必要に應じて適當な保  
護を講ずることになつてゐ  
ます。

度が新設された山ですが、  
私も獨學者にとつて、こ  
んなに喜ばしいことはありません。  
と喜んで、検査のことにはあり  
ません。ところで、検査試  
験は理科方面だけのやうで  
すが、ぜひ文科方面にも及  
ばしていただきたいと思ひ  
ます。

人的資源を確保するには  
安産率の向上を計ることが  
大切で、そのためには栄養  
と過勞の防止が最も必要で  
ある。故に妊婦に對して  
は、栄養物を特配し、また  
最近さかんに現出してゐる  
二列行列から除外し、妊婦  
には優先權を與へるやうに

していただきたい。  
厚生省の回鑒 政府では  
來る七月一日から全國に妊  
婦届出制を實施する豫定  
で、準備を進めてゐます  
が、これは妊婦の保護の徹  
底強化を目的とするもの  
で、出来るだけ徹底した保  
健指導を行つて妊婦の健康  
の増進を圖り、また流産や  
早産、死産を防止するため  
に、必要に應じて適當な保  
護を講ずることになつてゐ  
ます。

文部省の回鑒 實業専門  
学校の學力検定試験は、昨  
十六年度に第一回を機械學  
科にのみ實施しましたが  
今年も引續いて第二回目  
を十一月に施行すること  
になつてゐます。試験課目  
は確忠次第お知らせしま  
す。

次に營養と過勞防止の  
問題も誠に重要なことであ  
りますから、それらの關  
係方面と連絡して、妊婦用  
の物資や食糧を確保しま  
した配給の円滑を圖り、買物  
行列等も解決したいと考へ  
てゐます。

次に營養と過勞防止の  
問題も誠に重要なことであ  
りますから、それらの關  
係方面と連絡して、妊婦用  
の物資や食糧を確保しま  
した配給の円滑を圖り、買物  
行列等も解決したいと考へ  
てゐます。

週報	昭和十七年四月二十九日發行	編輯者 情報局	印刷局 東京印刷局	所達申 全國各地官報販賣所	御注意
定價	一部 五錢(送料一錢)	東京市、神奈川、	東京市、神奈川、	全國各地官報販賣所	▲本誌より轉載の場合、必ず「週報情報」の旨を明記し、その複製を依頼する場合は、事前に編輯部へご連絡下さい。
注意	▲複製を依頼する場合は、必ず「週報情報」の旨を明記し、その複製を依頼する場合は、事前に編輯部へご連絡下さい。	▲本誌より轉載の場合、必ず「週報情報」の旨を明記し、その複製を依頼する場合は、事前に編輯部へご連絡下さい。	▲本誌より轉載の場合、必ず「週報情報」の旨を明記し、その複製を依頼する場合は、事前に編輯部へご連絡下さい。	▲本誌より轉載の場合、必ず「週報情報」の旨を明記し、その複製を依頼する場合は、事前に編輯部へご連絡下さい。	▲本誌より轉載の場合、必ず「週報情報」の旨を明記し、その複製を依頼する場合は、事前に編輯部へご連絡下さい。



傷け！  
生産擴充だ  
備へ！  
國民貯蓄だ

コトモノのホケン  
富國徴兵  
東京・日比谷

露光量違いにより重複撮影



通風塔

高専検査  
文科方面  
にも

今度、實  
業専門學校  
検査試験制  
度が新設された由ですが、  
私も喜ばしいこととあり  
んなに喜ばしいこととあり  
ません。ところで、検査試  
験は理科方面だけのやうで  
すが、ぜひ文科方面にも及  
ぼしていただきたいと思ひ  
ます。(三浦 原田生)

なほ、高等商業學校の學力  
検査試験も、出来るだけ實  
施したいと思つてゐます  
が、今年度は實施の運びに  
なつてゐません。

〔静岡 木村茂〕  
厚生省の回答 政府では  
來る七月一日から全國に妊  
婦届出制を實施する豫定  
で、準備を急いでゐます  
が、これは妊婦の保護の徹  
底強化を目的とするもの  
で、出来るだけ徹底した保  
健指導を行つて妊婦の健康  
の増進を図り、また流産や  
早産、死産を防止するため  
に、必要に應じて適當な保  
護を講ずることになつてゐ  
ます。

〔三浦 原田生〕  
人的資源を確保するには  
安産率の向上を計ることが  
大切で、そのためには栄養  
と過勞の防止が最も必要で  
ある。故に妊婦に對して  
は、栄養物を特配し、また  
最近さかんに現出してゐる  
一列行列から除外し、妊婦  
には優先權を與へるやうに  
していただきたい。

文部省の回答 實業専門  
學校の學力検査試験は、昨  
十六年度に第一回を機械學  
科のみ實施しましたが、今  
年も引續いて第二回目を  
十一月に施行すること  
になつてゐます。試験課目  
は確定次第お知らせしま  
す。

〔静岡 木村茂〕  
厚生省の回答 政府では  
來る七月一日から全國に妊  
婦届出制を實施する豫定  
で、準備を急いでゐます  
が、これは妊婦の保護の徹  
底強化を目的とするもの  
で、出来るだけ徹底した保  
健指導を行つて妊婦の健康  
の増進を図り、また流産や  
早産、死産を防止するため  
に、必要に應じて適當な保  
護を講ずることになつてゐ  
ます。

〔三浦 原田生〕  
人的資源を確保するには  
安産率の向上を計ることが  
大切で、そのためには栄養  
と過勞の防止が最も必要で  
ある。故に妊婦に對して  
は、栄養物を特配し、また  
最近さかんに現出してゐる  
一列行列から除外し、妊婦  
には優先權を與へるやうに  
していただきたい。

週報	昭和三十七年四月二十九日發行
印刷局	東京市御所町一丁目一番地 印刷局 東京市御所町一丁目一番地
定價	一部 五錢(送料一錢) (外國郵便に依る地域) ▲従約郵便物の方は一部五錢(送料一錢) ▲郵券を以て郵費を込め御申下下さい ▲特大號の場合は其の他郵便送料と差額 を申下下さい
御注意	▲本誌より特載の場合は必ず 別報部何冊 なり取の旨を明記し、その送付先を別 局別報部宛に御送り下さい ▲本誌記事の転載は御許り下さい ▲別報記事に對する御意見を本誌に送して 御意見を別報部宛に知らせ下さい ▲本誌を他へお譲りの場合は一部一紙
所込申	全国各地官報販賣所 書店・新聞店・驛賣店



働け!  
生産擴充だ  
備へ!  
國民貯蓄だ

コドモのホケン  
富國徴兵  
東京・日比谷

編輯局報情

# 週報

五月六日號

**中小企業整理統合の實際**  
**國民體力法の改正**  
**金融統制團體の設立**  
**泰國使節團の來朝**  
**國民徵用問答**

291號

昭和十七年十月一日第三種郵便物認可  
昭和十七年五月六日發行  
（普通一冊百圓發行）

五錢

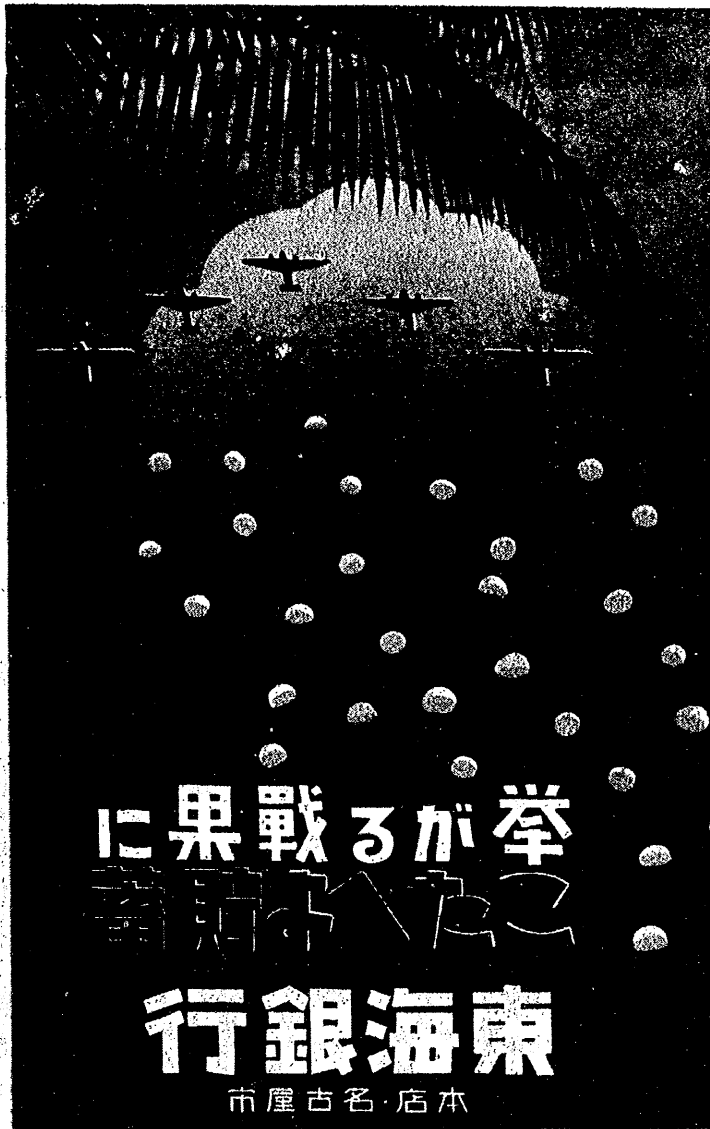
週報は國民の道しるべ

週

報

昭和十七年十月一日第三種郵便物認可  
昭和十七年四月一日發行  
（普通一冊百圓發行）

内閣印刷局印刷發行



(判LA51格規定國はさき大の書本)